

童謡誕生100年

童謡とわらべ唄

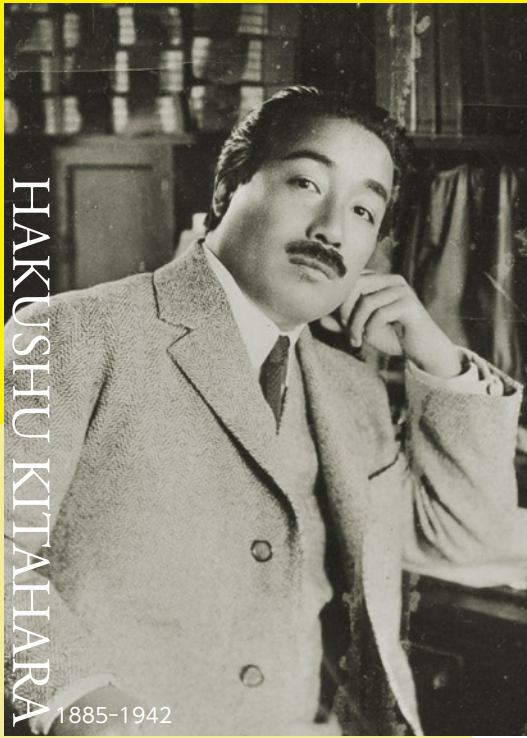
—北原白秋から藪田義雄へ—



2018年
4月21日(土) — 6月17日(日)

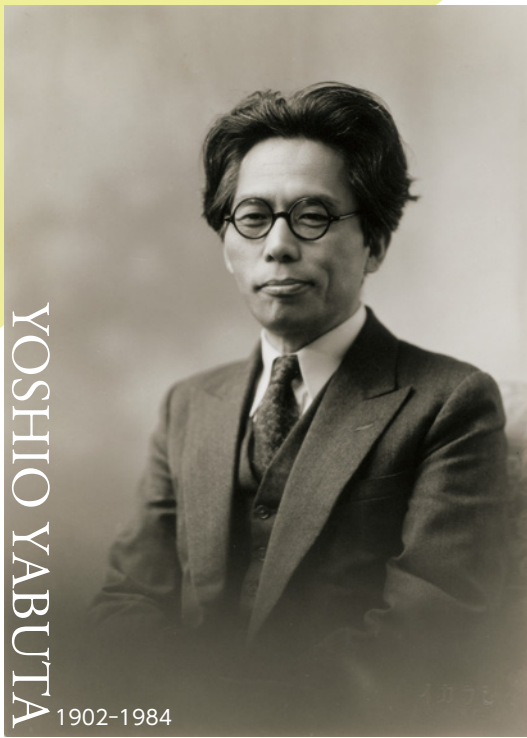
- [休館日] 毎週月曜日(ただし4月30日は開館)、5月10日(木)、6月14日(木)
- [観覧時間] 10:00~17:00
- [観覧料] 無料
- [特別協力] 小田原市立図書館
- [協力] 岩波書店 金の星社 県立神奈川近代文学館 島田コレクション
ちひろ美術館 東京都立多摩図書館 日本近代文学館
明治大学図書館 童謡100年プロジェクト

町田市民文学館ことばらんど



HAKUSHU KITAHARA

1885-1942



YOSHIO YABUTA

1902-1984



A



B



D



E

童謡とわらべ唄

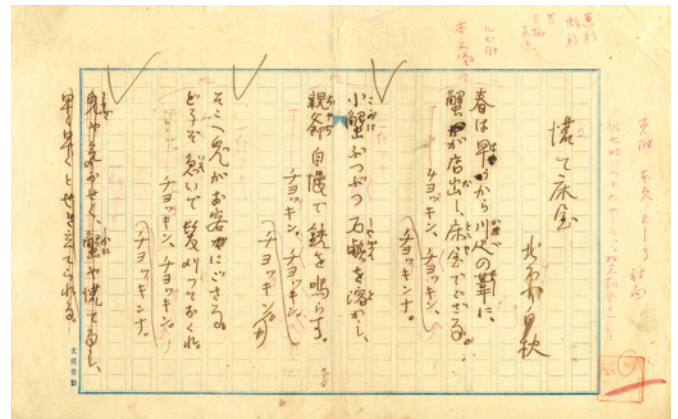
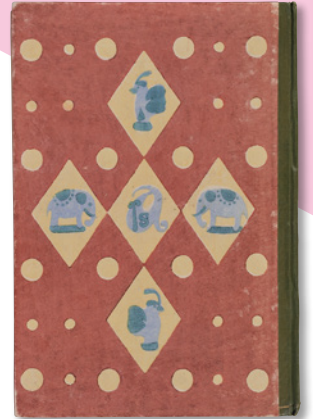
—北原白秋から藪田義雄へ—

童謡は童心童謡の歌謡である——北原白秋（『新興童謡と児童自由詩』より）

第一次世界大戦による経済的繁栄と近代的市民階層の誕生を背景に、1918(大正7)年、児童向け雑誌「赤い鳥」が創刊されました。主宰者である鈴木三重吉は「世俗的な卑劣な子供の読みものを排除して、子供の純性を保全開発する」ことをモットーに掲げ、芸術性の高い童話・童謡を子どもたちに届けました。北原白秋は創刊時より本誌に作品を発表。白秋によって確立された芸術性の高い童謡は、子どもたちや教育に熱心な大人たちに支持され、「金の船」や「コドモノクニ」などの後続誌にも大きな影響を与えるなど、昭和初期にかけて隆盛を極めました。「からたちの花」や「この道」など今なお愛唱される歌が多く残っています。

一方で白秋は、創作のかたわら、各地に伝わるわらべ唄の収集・紹介にも力を入れていました。晩年、全国各地のわらべ唄を集めた『日本伝承童謡集成』の刊行を企画しますが、病のため、10人の弟子たちに託し、藪田義雄を編集主任に任命します。小田原中学校在学時に知遇を得てから白秋に師事し、秘書となった藪田は、白秋の遺志を継いでわらべ唄研究に勤しみ、白秋の顕彰にも力を注ぎました。1969(昭和44)年に町田市に居を移し、『評伝 北原白秋』、『日本伝承童謡集成』改訂新版を刊行。1976(昭和51)年に『日本伝承童謡集成』編集者代表として、日本童謡賞特別賞を受賞しました。

本展では、北原白秋により確立された童謡が、誕生から100年を迎えることを記念し、白秋の作品世界と童謡に込めた願い、白秋の思いを引き継いでわらべ唄の研究をライフワークとした詩人・藪田義雄の軌跡を辿ります。師弟二人が大切にしていた日本語の芳醇な世界、調べの美しさに触れていただければと思います。



- 1 「赤い鳥」創刊号[復刻](1918年7月)/当館蔵
 - 2 北原白秋「トンボの眼玉」(アルス 1919年10月)/県立神奈川近代文学館蔵
 - 3 北原白秋童謡草稿「慌てて床屋」/岩波書店蔵
 - 4 藪田義雄「わらべ唄考」(カワイ楽譜 1961年7月)と「わらべ唄風土記」(世界文庫 1967年11月)/当館蔵
 - 5 藪田義雄「評伝 北原白秋」(玉川大学出版部 1973年6月)と原稿/小田原市立図書館蔵
 - 6 「日本伝承童謡集成」改訂新版 全6巻(三省堂 1974~76年)/当館蔵
- 表図版：A「からたちの花」(セノ音楽出版社 1925)、B「あわて床屋」(日本交響楽協会出版部 1927)、C 北原白秋筆「南蛮人の図」(『藪田義雄全詩集』口絵(藪田義雄全詩集刊行会 1978))、D「日本童謡集」(アルス 1929)、E「ドレミファがくぶ」(群青社 1950)

【関連イベント】

◆講演会

①「白秋と童心」

日時：5月26日(土) 14:00~15:30
 講師：高橋 睦郎(詩人)
 申込：4月17日(火) 12:00から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)または町田市HP「イベシス」からイベントコード180417Fへ。

②「童謡の100年 -メディアの変容と子ども文化」

日時：6月2日(土) 14:00~15:30
 講師：周東 美材(日本体育大学准教授)
 申込：5月9日(水) 12:00から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)または町田市HP「イベシス」からイベントコード180509Aへ。

※①②とも、会場：町田市民文学館2階大会議室/対象：一般/定員：80名(申込順)/電話の受付は1回線につき2人まで。

◆童謡コンサート

日時：5月6日(日) 14:00~15:30
 出演：國井 道子(ソプラノ)、藤井 麻理(ピアノ)
 会場：生涯学習センター7階ホール(町田市原町田6-8-1)
 対象：3歳~一般 定員：150名(申込順)
 申込：4月3日(火) 12:00から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)または町田市HP「イベシス」からイベントコード180403Dへ。電話の受付は1回線につき5人まで。

◆わらべ唄あそびの会 @ふみくら

日時：4月26日、5月17日、31日、6月7日
 いずれも木曜日、11:00~11:30
 わらべ唄：桃の木工房
 会場：町田市民文学館2階展示室内`スペースふみくら`
 対象：就学前の幼児とその保護者 定員：各10人
 申込不要
 ※おはなし会終了後、ご希望の方に展示解説を行います(30分程度)。

◆文学散歩「北原白秋と藪田義雄ゆかりの小田原を歩く」

日時：5月19日(土) 13:00~16:00
 集合・解散：小田急線小田原駅改札
 案内：当館職員 対象：一般 定員：20名(申込順)
 申込：4月17日(火) 12:00から電話で町田市民文学館(042-739-3420)へ。1回線につき2人まで。
 ※施設入館料等の実費(1000円程度)がかかります。参加者には後日、詳細をご連絡します。

◆展示解説

日時：4月21日(土)、5月8日(火)、6月5日(火)、17日(日) いずれも14:00~(40分程度)
 申込不要。直接2階展示室にお越しください。



- ・JR横浜線「町田駅」ターミナル口から徒歩8分
- ・小田急線「町田駅」東口から徒歩12分



町田市民文学館ことばらんど
 〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17
 TEL 042-739-3420/FAX 042-739-3421